

で治らぬといつて直ちに醫師を代へる事は何よりも愚かなこととあります。房事、手淫、飲酒、其他不衛生な事を避け、就眠の際に成るべく窓を明けて眠るなどの注意を怠らぬ外、徳義上他人の迷惑にならぬやう嗜痰の如きは必ず消毒薬に吐く等の注意を守らなければならぬ。

玄米飯などに代へる事、一般に便通をよくする事が肝要です。蕎麥粉を食べるのも小豆を煮て食べるのも効果があります。朝早く起きて庭の露でも踏んだらいいなどいふのは大間違ひで入浴、運動、手淫、房事過度、飲酒、不消化物等は禁物殊に水泳は以つの外であります。轉地も効能が多いが、重症者は危険であり、軽症者でも海岸は避けた方がいい。電燈症を問はず長距離旅行をする場合には醫師に相談した方が安全です。

(眠くて困る神経衰弱) 多くの慢性胃腸加答兒其他の原因で消化力の弱い人に起ります。晝も夜も眠いのは軽症ですが、晝間仕事をすると眠くなつて夜になるまで眠れぬといふのは重症です。後の場合には醫師から鎮靜劑を貰つて服用するを宜しい。

(肺病預防と強肺法) 肺病に罹らぬ爲には肺を強くして結核菌の十萬や二十萬位立ち所に殺すやうにしなければならぬが、それには全身の強健を圖らなければならぬ。

(心臓病の症候) 始めは左の乳の下が脹れて來ます。それは子供には殊に著しいから心得ておなければなりません。頭痛眩暈動悸がするやうになり、心臓の上に手を當るとゴトゴト激しい音がするのは餘程病が進んでゐるのです。更に進むと心臓麻痺で急死する事があります。

(不眠症) 一種の神経衰弱です。眠る前へ按摩又はマツサージを受けるか入浴すると効果があります。入浴の場合には身體をあまり洗はぬ方が宜しい。長時間浸る事もいけません。

○各種疾病の原因と治療法

(脚氣の原因) 病原は未だ確定してゐない。白米に寄生する一種の支那菌だといふ説と、一種の風土的傳染病だといふ説もある。が白米を食ふ者に限つて起るのは事實であります。

(心臓病者の心得) 充分な滋養分を攝取し、飲酒、長時間の入浴、水泳、房事過度を避けて精神の興奮、刺戟的の食物を禁ずる必要がありま

(治療法) 素人の注意としては運動を怠らず、正しい生活に入つて、凡ての原因たる疾患を治療し、心身の過勞を避け、便通を整へ、適度に入浴を圖らなければなりません。毎朝清冷な水を一杯宛呑むのも幾らか効果があります。

(便秘の原因) 瀉腸は危険な場合もあります。殊に年少者には悪いのですから成るべくさけて坐薬を使つた方が宜しい。内服薬も永く常用してゐますと、習慣になつて、服用しなければ便通がないやうになりますから、食餌療法を取る方が安全です。即ち麥、小豆、一般の蔬菜、天婦羅などがよろしいが、尙毎朝起きた時に冷水をコップに一杯呑むと便秘には偉効があります。運動不足も便秘の原因ですから注意して運動を怠つてはなりません。

(便秘の治療法) 子供に腹巻をさせて寝る時にも灰燼を包んでお腹を温めてやれば大抵は治ります。それが治らねば薬を併用するのであります。夜尿症は注射又は内服薬で完全に治る事になつてゐます。

(皮膚の剥離した時は) 硼酸軟膏を貼りつけます。(ひび、あかぎれの豫防法) 急劇に寒暖に會ふのが原因ですから、濡れた手は必ずよく拭つてから火に當らねばなりません。

○應急手當法

(腹痛の原因) 腹痛は危険な場合もあります。殊に年少者には悪いのですから成るべくさけて坐薬を使つた方が宜しい。内服薬も永く常用してゐますと、習慣になつて、服用しなければ便通がないやうになりますから、食餌療法を取る方が安全です。即ち麥、小豆、一般の蔬菜、天婦羅などがよろしいが、尙毎朝起きた時に冷水をコップに一杯呑むと便秘には偉効があります。運動不足も便秘の原因ですから注意して運動を怠つてはなりません。

(鼻をかむ時の注意) 兩方の鼻孔を一度にかむと息がオイター氏管を通じて中耳に入りよく耳を悪くしますから、必ず片一方づゝかむ事が必要です。

(切傷手當の法) 小さい傷だつたらデルマトールかヨードホルムを塗ればよい。傷が少し大きき出て出血も多い時には、傷口よりも心臓に近い箇所へば指の先だますればその指の根元の方を強く壓へるやうに縛つて、血が止まつたら消毒したガーゼを當て、繃帯をしておくのです。この場合あまり重車にも厚く繃帯をすると夏などはよく化膿する事がありますから、大抵にして置かねばなりません。よく袂裏や艾を當て、血を止める人があつたが不潔な敷菌があるを化膿します。

(痔疾の原因) 痔疾、脱肛、直腸脱、裂痔、痒痔、肛門腫、膿腫、下痔、痔瘻、痔出血等色々ありますが、凡て腸の靜脈に鬱血して起るので、殊に便秘常習者、心臓肺臓の疾患ある者婦人病、出産後の婦人に多いやうであります。今日では遺傳するものと云はれてゐます。

(鼻汁の出るのは) 色々の病氣が原因です。鼻汁の出るのは色々の病氣が原因です。鼻汁の出るのは色々の病氣が原因です。鼻汁の出るのは色々の病氣が原因です。

(凍傷の豫防及治療法) 血行をよくし凍傷の起り易い部分をよく摩擦し酒精、ベルツ水等を常用して豫防するのですが、既に凍傷に冒されたら鹽湯の局所浴を毎朝夕十五分乃至三十分宛行なふか又は凍傷丁機「チオノール三、〇」クロロホルム三、〇、カンフォル丁機三、〇、〇を塗ります。

(痔疾の手當と心得) 過度の運動は勿論悪いが適當の運動は必要があります。入浴の効力ある事は知られてゐる事で、輕症のものには入浴文でも治す事が出来ます。便秘は悪いのです。

(凍傷の豫防及治療法) 血行をよくし凍傷の起り易い部分をよく摩擦し酒精、ベルツ水等を常用して豫防するのですが、既に凍傷に冒されたら鹽湯の局所浴を毎朝夕十五分乃至三十分宛行なふか又は凍傷丁機「チオノール三、〇」クロロホルム三、〇、カンフォル丁機三、〇、〇を塗ります。

(擦傷の療法) 皮まですりむけた時はよく洗つて石炭酸オリーブ油を塗って濕布すること。

(打ち身の療法) 打撲傷を受けて赤く腫れ上つたり紫色の斑紋が出来たりするのは皮膚の下に腫血する、だから氷か水で冷やすさい。
(毒蟲に刺された時) アムモニア水をつけるのですが、手近にない場合には尿をつけておきます。

(胃痛の應急手當) 俗に癪さいふ劇しい突然の胃痛或は又腹痛の起つた時は芥子泥又は菊蕪などで胃又は腸を温めます。

(感電した時) 感電して死んだ者は從來醫學上蘇生出来ぬ事になつてゐたが大正十年獨逸で四五〇ゾオルトの電壓に觸れた者を四十五分経てから、口を開けさせて舌を出し入れする事、二時間の後蘇生させた事があります。

(鼻血の手當) 鼻孔に脱脂綿又はガーゼの栓をして仰向けに伏させ鼻を冷しそれでも止らなかつたら明礬水を浸したガーゼの栓をします。鼻血は老人だと腦溢血の前兆になる事もありま

すが其他は大した事ありません。
(急性中毒の療法) 中つたと思つたら直ぐに毒物を排出しなければなりません。其方法は吐瀉を下痢です。吐くには羽毛で咽喉をかき廻すか指で舌の奥の方を強く壓へればよく、時間が経つたら下痢を用ゆるのですが、又下痢と毒を弱めるさいふ二つの目的の爲多量の湯水又は卵を服む事もあります。

更に頭を氷で冷やさねばなりません。

(日射病の手當) 炎天又は熱い部屋の中で勞働などをしてゐて悪心又は吐氣頭痛倦怠を覺えた時は日射病卒倒の前徴ですから直ぐに冷所で休息させねばなりません。卒倒してしまつた場合には冷かな所に運んで衣服を弛め頭を冷やし冷水を飲ませるのです。

(蛇に咬まれた時) 蛇には頗る有毒なのがあつて中には四五時間で死んでしまふ程のものもあるのですが、咬まれた時は先づ心臓に近い所を強く縛つて傷口から血を吸ひ出し直ぐに醫師の手當を受けねばなりません。

(犬猫鼠等に咬まれた時) 直ぐ咬傷の上方を「心臓に近い方」強く縛つて血液の流通を防いで口で血を吸ひ出した上五プロの硝酸銀が石炭酸で焼くのです。大抵は大丈夫ですが稀に鼠咬症や狂水症にかゝつて一命を失ふ事がありますから犬の場合には必ず醫師の診察を受けねばなりません。

(鼠咬症の徴候) 鼠に咬まれて直ぐ發病する事も三ヶ月後に起る事もあります。症状としては發熱がある外に身體中に斑點が出来ます。

(命に關する狂犬病) 犬に噛まれてから當日又は三ヶ日位の間に發病します。初めは不安、亢奮又は憂鬱状態を呈し、元氣が無くなり食慾は減退し、傷口も悪くなつて最後に痲痺痲痺を起

家事日用寶典 (強健法に就て)

(急性酒精中毒) 成るべく長く便所に居て脱糞するさ宜しい。吐氣があれば前項のやうにして直ぐ吐き出してしまひます。介抱する者は先づ冷水か濃い茶又は珈琲を與へて安臥させ頭を冷やす事が大切です。

(ニコチン中毒) 酒精中毒のやうに吐かずか或は又冷水を飲ませて冷たい空氣を吸はせます。(凍死の救助) 直ぐに暖かな部屋に入れず、水で絞つた布を以て各部をよく摩擦し、體温が生じてから暖かい部屋に入れ、正氣づいたら徐ろに温い着物で保護して四肢を暖めます。一般に亢奮劑として茶、珈琲、葡萄酒を與へます。

(窒息した時) 煙又は炭酸瓦斯に窒息した時は救はんとして自らも同様に窒息する事が少くないから、一度火を付けて検査して見ます。火が消えればその古井戸又は坑、室は炭酸瓦斯が一

杯ある證據ですから、必ず濡れ手拭を鼻と口に當て、救ひ出さねばなりません。救ひ出したら清潔な空氣のある所に横臥させて頭を冷し人工呼吸を施します。氣がついてから眠り度がある事が多いが眠らせては絶対にいけません。葡萄酒を少し與へます。
(咽喉に餅などの固(た)時) 紙擦りを鼻の孔にさし込んでくすぐると必ず嘔をしますから其時吐き出しますが、吐き出さぬ時でも氣管を明けて呼吸しますから取れたら口を開けさせてピンセットで死亡するのですから、犬に咬まれずら是非其犬の狂犬か否か確め、發病前に狂犬病預防血清注射を受けねばなりません。

(火傷の理想的手當) 石灰水と亞麻仁油とを等分に混ぜたもので濕布しておいて、泡が出来たら針で穴を穿けて水を出し、赤肌になつた時は硼酸軟膏を貼つておけば宜しい。
(人工呼吸法) 第一法と第二法とあります。第一法では假死者の衣服を脱がせて仰臥させ、枕又は疊んだ着物を腰の下に布き、低くなつた胸頭の方に跨つて、兩手で患者の乳房の下を力を入れて靜かに頭の方へ壓迫すると自然に多少膨脹するから、今度は壓へつけてゐた兩手を放して脚を收縮させます。以上の方法を一分間に十五回位の割合で繰り返すので時間は一時間以上持續しなければなりません。尙人工呼吸法を行ふ時には必ず助手に患者の口を開けさせ、舌を引き出させねばなりません。さうしてゐない呼吸が出来なくなりません。第二法も矢張り患者の着物を脱がせて仰臥させ胸の下に枕を置いて胸を高く頭を少し低く患者の兩手を體の兩側に

○強健法に就て

ツツで挟み出します。(氣管に食物の入つた時) 指を口中に入れて吐き氣を催させれば吐出してしまひます。(ひきつけた時) 急性中毒、重症の病氣殊に腦及び胸膜の病氣に起るのでから醫師を呼ぶ必要があります。醫師を迎へる迄には患者を安靜にし頭を少し高くし發熱があるか又は顔色の赤くなつた時は頭を冷やし湯タンポ又はタオルで足を温めます。又舌を噛み切る懼れがありますから口中に布を押込んで齒と齒の間に噛ませる事もあります。一般にひきつけた時はリスリン又は石鹼水の灌腸を行ひます。

(卒倒した時の應急手當) 卒倒の原因を知らぬと飛んだ事になります。次ぎに腦貧血卒倒と腦充血卒倒と日射病卒倒の場合の手當を一つ二つ記します。

(腦貧血の手當) 腦貧血で卒倒する時は顔色が眞蒼になります。その時は患者を仰向けに寝かして衣類を弛め胸を露して呼吸を容易にし、頭部を稍々低くして顔面と胸に冷水を吹きかけます。それでも知覺のない時は人工呼吸を施すので知覺が回復した時には茶か葡萄酒を與へて靜かな所に寝させ安靜を保たせねばなりません。

(腦充血の手當) 大酒家又はアルコール中毒者に多いのです。倒れる時顔が眞赤になりますから直ぐわかります。此時は頭を高くして寝かせ

(強健法に就ての迷妄) ある人間がある強健法を施したら非常に効果があつた。それは醫學上證明する事が出来る。といふやうな事があつたからとて其の強健法を何人が實行しても有効だといふ事は出来ません。例へば

(東京商工通信社發行)

昭和二年十二月二十日 第一版印刷
昭和二年十二月二十五日 第一版發行

商工組合年鑑
定價金五圓

禁 複 製

編輯人兼 佐々木 元 芳
東京府豊多摩郡戸塚町字源兵衛五九

發行人兼 田 中 信 太 郎
東京府豊多摩郡杉並町字阿佐ヶ谷

印刷所 東京商工通信社印刷部
東京市日本橋區通二ノ十一番地

東京市日本橋區通二ノ十一番地

發行所 東京商工通信社

甲斐絹、絹朱子、袖裏地、洋傘生地

東京市神田區松枝町拾五番地

三加島光三

電話番號 浪花(67) 三〇二七番
振替口座 東京 二〇三六八番

羅紗綿布洋服問屋

石渡本店

同 保險部

大同生命 保險會社代理店
神戸海上火災

横濱市櫻木町五丁目(横濱驛前通)
電話本局(シ)四六六一三番
振替東京三二二二五五番
電信略號(イシ)又ハ(イシワタ)

背廣、オーバコート、トンビ、マント、
東コート、茂尻、學生服、其他既製品一式

東京市神田區松枝町十五番地

Ⓜ 大内元三郎商店

電話番号 浪花(67)長五八〇四番
振替口座 東京二七九七六番
電信略號(オ)又ハ(オウチ)

洋服類一式、東コート、茂尻
鳶、マント、袴、羽織

東京市神田區豊島町二十五番地



渡喜商店 渡邊喜之助

電話番號 浪花(67) 六六三八番

電信略號 ワ (又ハ) ワ タ キ

毛織物羅紗既製品

東京市神田區東龍閑町九番地



嶋村商店

電話浪花(67) 園三七六〇番、一二〇七番

振替口座東京一五九八番

トンビ、背廣、立衿上下、オーバ、中小學服、マント、モジリ
東コート、ズボン、其他綿布及防水地既製品一式
東京市神田區岩本町六番地



株式會社

立花商店

電話番號 浪花 (67) 二九番、三四七番、三〇八番

振替口座 東京 七八三〇番
電信略號 タ一〇

内外羅紗
既製品一般
子供服一般
高級製品

東京市淺草區壽町二十八番地



島田商店

電話番號 淺草 (84) 一四三八番

諸絹、毛、麻、綿、物
洋服地織物類、子供服帽子生地、洋服絹裏地類、室内裝飾用織物、裏地附屬一式、廣巾輸出諸織物

東京市京橋區銀座二丁目九番地



合資
會社

會和商店

電話番號 京橋(56) 〇〇六四九番
 振替口座 東京 一六一四〇番
 電信略號 (ソ) 又ハ(ソ)

御安心の願へる!

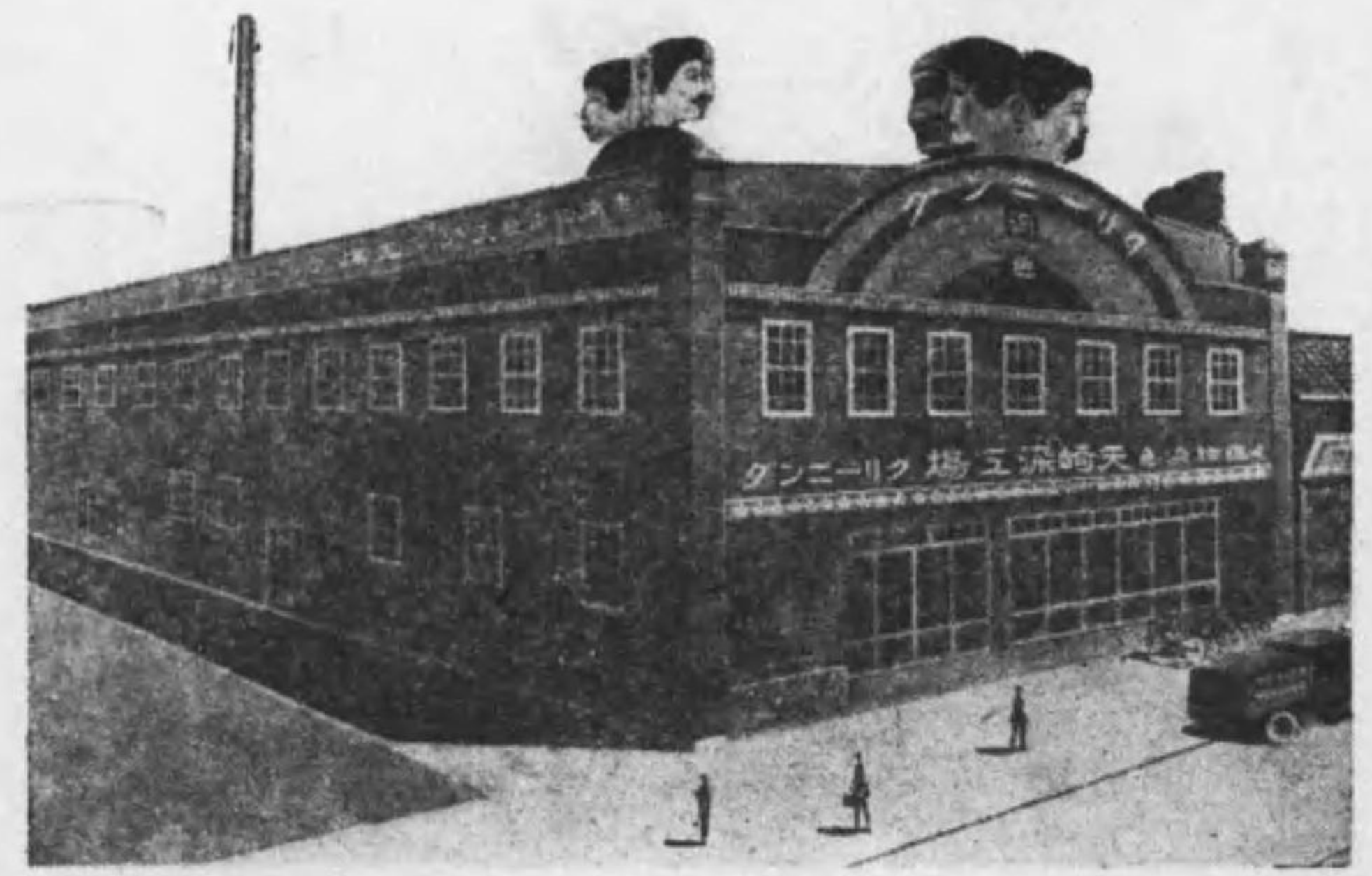
純ドライクリーニンクと
毛織物一式の染色

東京市芝區濱松町金杉橋

矢崎染工場

明治三十八年創業

電話芝(43) 園 〇〇一六六五番
 振替口座東京一九三三六番



14.4
778



日本毛織株式會社

創立 明治廿九年
資本金 五千萬元
諸積立金 貳千萬元

本店 神戸市西出町六九一
支店 東京丸の内三菱七號館
出張所 大阪市東區淡路町四丁目

製造品目
 ラ シ ャ 類
 モ ス リ ン
 セ ル 地
 ネ ル 地
 ヘ ル 地
 毛 布 類
 シ ャ ル ン
 旗
 毛
 靴
 フ
 其 他



株式會社

佐藤太三郎商店

羅紗、綿布、被服

東京市麴町區麴町十丁目四番地

電話番號 (33) 九段 〇〇八三二番、一七〇九番、
〇八九一番、二六〇六番

振替口座 東京 壹九四貳貳番

電信略號 サ ト

終